

# Check List

一日のはじまりにチェックしよう！

名前 毎日記入しよう！

緊急連絡先：自宅・実家・（ ） → （ ）

ボランティア保険の加入：済・未 ※センターで加入できることがあります

アレルギー（なし・あり（ ））

体温（出発前に計っておこう） ℃ 睡眠時間（ 時間）

血圧（出発前に計っておこう） /

昨日お酒を飲んだ：かなり・適度に・いいえ

食欲：普段通り・低下気味・ない 朝食：食べた・食べてない

便通：よい・よくない

装備（活動により違います。持っているものに ✓ をつけてください）

水・飲み物（多めに） 長そで 長ズボン 安全な靴

帽子 ヘルメット ゴーグル マスク タオル

皮手袋（軍手は危険） 保険証 常備薬 救急セット

## ボラ仙人の うんちく

ボランティア活動は「こころざし（志）」が大切じゃ。その思いは、きっと被災した人に元気や勇気を与えることができるはずじゃ。貴重な力を最大限に發揮するために、まず始める前に、自分の体調を冷静に振り返っておくれ。上のチェックリストを書いてみればおのずと分かるはずじゃ。装備の準備もよいかな？昔から「そなえあればうれいなし」というからのう。活動する君らも、そこに住む人たちも、安全に活動し、暮らさなければならん。仲間の体調にも気づかって、みんな元気に帰ってくるんじゃよ。みんなを見守るボラ仙人



メモ 今日のやる作業、本部やリーダーの連絡先、気になったことなど書いておこう！

## 災害ボランティア活動



### 安全衛生プチガイド

ボランティアの受け入れをしているか確認しよう！

被災地の天候を調べておこう！急に天候が変わることもあるよ。

体調はどう？  
調子が悪いなら行かないようにね

服装や持って行くものをきちんとそろえよう。

宿泊先は手配した？

被災地に行った人の話を聞いておこう！

どんな作業をするのかな？



# 1 「さあ、やるぞ！」

※裏表紙のチェックリストで確認しよう！

まず自分の体調を見極めよう。自己過信は禁物です。

仲間や被災地の人々に迷惑をかけないためにも、

調子が悪い時は、無理せずに「活動しない」も選択肢。

※現地に行かなくてもできる大事な活動（義援金）がある。



# 4 「周りに敏感になろう！」

夢中になると、周囲が見えなくなる。

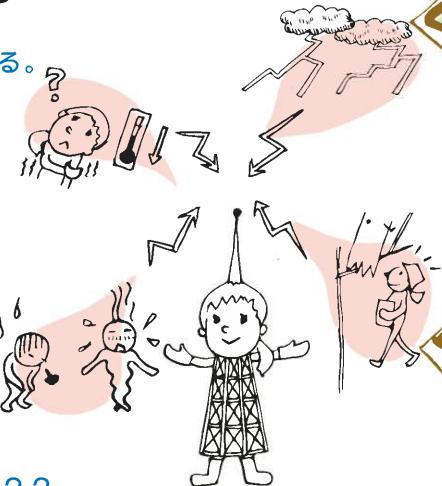
暑さはまだ続くかな？

天気は急変しない？

具合の悪そうな仲間はいない？

地元の人に無理させていない？

互いに声をかけ、確認しあおう。



# 5 「何かあったら」

ふらっ・・・。 ぼお～。 くらっ？？

「おかしいな」と感じたら、作業をやめて、リーダーに伝えよう。

どんなに予防をしても、ケガをすることがある。

その時に何をするか、できるか、役割を決めておくと  
あわてないで済むね。

# 6 終わった後に

熱い気持ちをクールダウン。

活動報告ではヒヤッとした経験も伝えよう。

被災地でのお酒はひかえよう。

泊まるなら、明日も元気に活動するために  
しっかり寝るのが今日最後の仕事。

※帰宅後も不安や後悔が残る場合

[http://v\\_anzen.umin.jp/](http://v_anzen.umin.jp/) を見てみよう。



# 3 「無事に作業を進めるために」

現地についても、すぐ作業は始める。

役割分担は？ リーダーは誰？ 危険は確認・排除した？

休憩時間は決めた？ 飲み物は十分用意してある？

みんなでチェック！ みんなで守ろう！！

休み時間はみんなで一斉に。作業中もトイレは大切。

水分はこまめにしっかりと。

あまりに暑いときは作業を休もう。



トイレ

WC

